

目次

年頭のご挨拶	2
審議結果・議会TOPICS①	3
常任委員会報告	4
代表質問	6
一般質問	9
モニター通信	14
議会TOPICS②	15
議長室からこんにちは!	16

す わ

Guide to SuwaCity Council

市議会だより

市民と議員との意見交換会

「議員と語っちゃオ!!」



5地区で開催しました

- 10月11日 四賀地区
- 10月12日 中洲地区
- 10月13日 湖南地区
- 10月21日 上諏訪地区
- 10月24日 豊田地区



令和4年12月定例会

R4.11.29▷R4.12.15

報告1件

承認1件

議案22件

陳情3件

が審議されました。

見どころ

- 議員と語っちゃオ!! 2P
- 保護司会との意見交換会 3P
- 行政視察 15P



令和五年 年頭のご挨拶



議長

吉澤 美樹郎

副議長

小松 孝一郎

新年明けましておめでとうございます。穏やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、式年造営御柱祭を無事に終え、地域のいたる所に真新しい御柱が立ち、清々しく新年を迎えております。本年も明るい話題の多い年となるよう期待をいたします。

市議会といたしましては、4月に改選期を控え、更なる市政発展のために邁進して参る所存であります。みなさまの声に耳を傾け、安心して暮らせる諏訪市を目指してまいります。今後ともご理解、ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



市民と議員との意見交換会 「議員と語っちゃオ!!」を開催しました!!



令和4年10月11日から24日に、四賀、中洲、湖南、諏訪市、豊田公民館を会場に「議員と語っちゃオ!!」を開催しました。今回初めて地区を回る形式での開催でしたが、多くの市民の方にご参加いただきました。地域の課題や市全体の事などいろいろな内容で話し合い、活発な意見交換

をすることができました。地区独自の課題のほか、共通する課題(災害時の避難所の心配や道路の事、少子高齢化への不安等)に多くのご意見をいただきましたので、これらのご意見を今後の議員活動に活かしてまいります。ありがとうございました。



参加者による発表

なお、「議員と語っちゃオ!!」で出されたご意見は市議会HPにアップしましたので、ご確認ください。

[こちらから](#)



令和4年第5回(12月)定例会 審議結果

《全会一致で決定された議案等》

- 報告 第9号 専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めるについて)
- 承認 第5号 専決処分の承認を求めるについて(令和4年度諏訪市一般会計補正予算(第4号))
- 議案 第38号 諏訪市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
- 第39号 諏訪市常勤特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- 第40号 諏訪市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- 第41号 令和4年度諏訪市一般会計補正予算(第5号)
- 第42号 諏訪市個人情報の保護に関する法律施行条例を定めるについて
- 第43号 諏訪市情報公開・個人情報保護審査会条例を定めるについて
- 第44号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を定めるについて
- 第45号 諏訪市職員の定年等に関する条例の一部改正について
- 第46号 諏訪市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部改正について
- 第47号 諏訪市手数料徴収条例の一部改正について
- 第48号 諏訪市福祉医療費給付金条例の一部改正について
- 第49号 諏訪市国民健康保険税条例の一部改正について
- 第50号 諏訪中央病院組合規約の一部変更について
- 第51号 市道路線の廃止について
- 第52号 市道路線の認定について
- 第53号 工事請負契約をするについて
- 第54号 工事請負契約をするについて
- 第55号 令和4年度諏訪市一般会計補正予算(第6号)
- 第56号 令和4年度諏訪市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 第57号 令和4年度諏訪市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 第58号 令和4年度諏訪市水道事業会計補正予算(第1号)
- 第59号 令和4年度諏訪市温泉事業会計補正予算(第1号)

《全会一致とならなかった提出案件の審議結果と各議員の賛否一覧》

賛成…○ 反対…× なお、議長(吉澤美樹郎)は、採決には加わりません。

区分	番号	件名	岩波万佐巳	牛山智明	井上登	廻本多都子	近藤一美	小松孝一郎	横山真	小山博子	高木智子	牛山正	藤森靖明	森山博美	小泉正幸	伊藤浩平	議決結果	
陳情	57	介護保険制度の改善を求める陳情書	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情	58	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情	60	要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を市町村の総合事業に移行すること等についての意見書提出に関する陳情書	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

議会 TOPICS ①

保護司会との意見交換会

令和4年10月7日(金)

諏訪地区保護司会の皆さんと懇談し、更生保護を取り巻く現状や課題について意見交換をしました。更生保護とは犯罪に手を染めてしまった人たちの立ち直りを助ける活動です。保護司と共に更生保護女性会や協力雇用主会等が連携して、地域ぐるみで犯罪のない明るい社会づくりに取り組んでいます。

近年の犯罪の実情では、犯罪件数は減少しているものの再犯率の高さが課題であり、後戻りさせないための居場所作りが重要で、諏訪市の再犯防止計画に期待をしているとのことでした。誰一人取り残さない、明るい社会づくりを皆で考えてまいりたいと感じました。



◎議案第41号 令和4年度諏訪市一般会計補正予算(第5号)

議案の内容

主な内容は別表のとおり。

可決

主な質疑

問 車両の燃料費として、貨物自動車等に特定して交付するののか。①

答 自動車運送事業者の要望の中で最後に残った貨物自動車運送事業者を支援することとした。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第42号 諏訪市個人情報の保護に関する法律施行条例を定めるについて

◎議案第43号 諏訪市個人情報・個人情報保護審査会条例を定めるについて

議案の内容

可決

議案第42号は諏訪市個人情報保護条例を廃止し、法律の施行に必要な事項を定める施行条例が新たに制定されるもの。

議案第43号は情報公開及び個人情報保護に係る審査請求について審査会の設置や組織等必要な事項を定める条例が制定されるもの。

主な質疑

問 個人情報保護審査会条例が新たに制定される理由は。

答 以前は情報公開条例の中に、審査会の条項も含まれていた。今回個人情報保護の保護に関する法律施行条例を定めるに際して、審査会条例として規定し、わかりやすく整理した。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第44号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を定めるについて

◎議案第45号 諏訪市職員の定年等に関する条例の一部改正について

可決

議案の内容
令和5年度から国家公務員の定年が引き上げられることを踏まえ、一般職の職員についても現行の60歳から65歳に定年年齢を順次引き上げるため、関係する条例の一部が改正されるもの。令和5年4月から2年に1歳ずつ引き上げるもの。

主な質疑

問 令和5年度は、定年退職者が出ないことになるのか。

答 そのとおりである。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第53号 工事請負契約をするについて

◎議案第54号 工事請負契約をするについて

議案の内容

可決

議案第53号は(仮称)諏訪湖スマートIICアクセス工事1工区を、議案第54号は2工区を施行するについて、議会の議決を必要とするもの。

主な質疑

問 入札日時を見ると1工区と2工区の入札順番が逆で、分割発注となっている根拠は。

答 2工区の方が金額が大きく、参加業者が同一の業者にならないように、規模の大きい工事から入札して同一業者の2重入札を受けないことによる。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第55号 令和4年度諏訪市一般会計補正予算(第6号)

可決

議案の内容
主な内容は別表のとおり。

主な質疑

問 原料価格高騰等に伴い防災無線の経費に係る設備個数は。

答 屋外拡声子局は78局、観測所は8箇所。

採決の結果

全会一致可決。

補正予算(議案第41号・第55号 総務産業付託分 ※11/29 即決分含む)

議案	項目	補正額	主な内容	
第41号	農林水産業費	3,009万5千円	農業者価格高騰対策支援補助金関係経費	3,009万5千円
	商工費	8,372万1千円	売上げや収益に影響が出ている製造業者(法人)及び貨物自動車運送事業者に対する補助金①	8,372万1千円
			人事院勧告及び地方公務員給与関係法の改正に基づく職員等の給与改定及び人事異動による給与費	2,230万4千円
第55号	総務費	726万9千円	県議一般選挙費	726万9千円
	公債費	△61万7千円	市債償還元金	49万8千円
			市債償還利子	△111万5千円
			原油価格等の高騰に伴い不足する公共施設等の電気料等に係る燃料費及び光熱水費等②	1,368万2千円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。△は減額補正です。

◎議案第41号 令和4年度諏訪市
一般会計補正予算(第5号)

議案の内容

主な内容は別表のとおり。

可決

主な質疑

問 すわっこランド費について、電気はどこから買っているのか、またガス使用量はどう半分にしたのか。

①

答 電気会社は中部電力。ガスの使用量はボイラーの運転時間調整で削減した。

問 保育所費について、病児病後児保育事業所支援の算出根拠は。

答 施設定員1人あたりの加算3千円に定員4人を乗じた金額と基準単価9万円との合計金額。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第49号 諏訪市国民健康保険
条例の一部改正について

議案の内容

令和5年度より資産割を廃止し、5年間にわたり所得割額と被保険者均等割額及び世帯別平等割額に係る税額分が段階的に改定されるもの。

可決

主な質疑

問 所得割について、医療分は下げた令和9年まで一定の割合だが、支

援金分、介護分が上がっている理由

は。

答 令和9年度を見越してその時に必要な事業費納付金分に相応する税率を設定している。医療分については応能応益割合を国が示す比率50..50に近づけていくため、医療分の所得割税率を引き下げ、応益割を段階的に引き上げるため。

採決の結果

全会一致可決。

議案の内容

主な内容は別表のとおり。

主な質疑

問 福祉医療費の支給対象年齢引上げによる対象者は。

答 1200人から1300人を予定。

問 生活保護費が高額なのは、高額な医療を受けているためか。

答 高額な医療はそれほどないと思

うが、入院する方が多くなったため。

採決の結果

全会一致可決。

◎陳情第58号 安全・安心の医療・
介護実現のため人員増と処遇改善
を求める陳情書

陳情の内容

医療崩壊・介護崩壊解消のため、必要な人員体制の確保を国の責任で行い、公立・公的病院や保健所の拡充・機能強化を行うことと、利用者の負担軽減を求めるもの。

主な質疑

問 一人夜勤体制について、労働基準法を順守するという中で現場から事業所へはどのような声があげられているのか。

答 夜間帯に一人では利用者の命も守れず自分自身も何かあった時に対処できない。労働組合としては一人夜勤がなくなるような人員配置基準と財政支援を国でもらいたいと要望している。

採決の結果

不採択

採決 労働条件については、労働基準法に抵触しないといわれているが、異常な状態にあり改善が必要。今の医療・介護体制は貧弱なので改正してほしい。

不採択

主な質疑

問 一人夜勤体制の問題はまずは雇用主に改善を求めることが必要。人手不足、処遇改善、賃金アップに対しては、国や自治体でできることは努めている。

採決の結果

賛成少数で不採択。

補正予算(議案第41号・第55号 社会文教付託分 ※11/29 即決分含む)

議案	項目	補正額	主な内容
第41号	民生費	267万6千円	高齢者施設等価格高騰対策支援補助金 86万7千円 私立保育所等価格高騰対策支援補助金 180万9千円
	衛生費	2,500万円	すわっこランド費(指定管理者に対する補助金) ① 2,500万円
	教育費	125万円	原田泰治美術館費(指定管理者に対する補助金) 125万円
	総務費	56万8千円	コンビニ証明書交付事業費 56万8千円
第55号	民生費	2億6,080万2千円	国民健康保険会計繰出金 961万3千円 後期高齢者医療広域連合関係経費 1,366万4千円 後期高齢者医療会計繰出金 △1,410万4千円
	衛生費	52万6千円	生活保護措置費 ② 1億円 障がい者福祉費(相談支援、訓練等、介護、障がい児通所の給付費) 1億5,000万円
	教育費	292万4千円	出産包括支援事業費 52万6千円 小中学校内の感染症対策及び学習保障のための消耗品費 203万円
			学校給食費補助金 89万4千円
			原油価格等の高騰に伴い不足する公共施設等の電気料等に係る燃料費及び光熱水費等 8,038万1千円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。△は減額補正です。

代表質問

各グループ(会派)が、政策上の問題などについて質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁であり、代表者の文責によるものです。*各議員のQRコードから代表質問の動画にリンクできます。

彩風すわ



小泉 正幸

●諏訪湖イベントひろばについて
問 外壁の崩落事故後の調査状況は。

答 剥離落下のあった南面について調査を実施。指摘箇所として亀裂・浮き等が65%、軽微なもの17%で合計は82%。また、平成27年調査時点より「白華」(劣化により内部成分が表面に出る)が著しく進行し、危険レベルであることが確認された。

問 今後のイベントひろば建屋の利用についての考え方と対応は。

答 今回の事故は人的被害がなく、物損で済んだが、今後の利用に際しては安全を担保する必要がある、概算の対策工費は3億円超。また、平成27年の耐震診断の結果から耐震改修については工期も長く、10億円超を要すると見込まれる。昨年9月策定の基本計画において、耐震、老朽化対策は現実的ではなく、安全確保も考慮したうえで、令和4年度末をもって建屋の貸し出しを終了し、令和5年度中に内部整理等を行い閉鎖する。

問 今後のイベントひろばの活用とその進行状況、また広域6市町村での共同開発利用計画は。

答 ものづくり(産業振興機能)を主軸としているが、様々な分野の価値創造を目指している。災害時の避難所や救援拠点、公園緑地、サイクリングロード等の休憩スポットなどを考えている。イベントひろばの整備については、諏訪市が主体的に取り組むことを基本に国・県と同様に諏訪地域5市町村の理解、協力を得て、関係機関等の合意形成を図り、着実に進めていく。

問 イベントひろばの所有について、諏訪市分と土地開発公社分の所有割合とその位置は。土地開発公社の簿価総額とイベントひろばの簿価額は。

答 土地開発公社の簿価総額は約36億2千万円(59,530㎡)。イベントひろばについては約21億4千万円(45,843㎡)、市所有の場所は湖畔側で、イベントひろば全体の3分の1程度を所占有。



イベントひろばの建屋

問 土地開発公社所有分の土地利用の制限はあるのか。

答 土地開発公社は土地を市が

先行して取得及び管理を行うことを目的とするため、市が購入の支障とならない範囲で暫定的に利用や管理をする必要がある。したがって、長期間の利用や建物の建設などは認められない。

●公設市場について

問 公設市場の進捗状況は。

答 昨年度実施した基礎調査により明確となった課題を市場関係者等と共有するとともに、個別に協議、意見交換を行い、11月25日の市場審議会において市長より諮問した。内容は、令和7年3月末をもって市場法による諏訪市公設地方卸売市場を廃止すること、現在の市場利用者が業務を継続できるように「食の供給機能を継承する新たな仕組み」を作ること。利用者のニーズに見合う環境を整える。年度末までに答申を受け、来年度の早い時期に市場関係者や専門家による委員会を設置し、新たな仕組みの運営主体や施設規模や配置、安全性の確保などについて2年をかけて検討していく。

●焼却ごみの有料化

問 旧指定袋の使用割合、証紙シールの販売期限、旧指定袋による回収期限は。

答 旧指定袋の使用割合は1割以下。証紙シールは令和6年3月31日をもって販売終了とする。旧指定袋の使用については当面の間使用可能にしたいと考えている。

問 焼却ごみ有料化によるごみの削減状況は。

答 ごみについては大幅削減できたが、平成30年度比15%削減は達成できなかった。今年度上半期は前年度同期と比べ微増。

問 有料化による財源の活用状況は。

答 ごみステーション整備事業補助金については申請件数が13地区20件で、補助額は21万円。カラス対策、景観向上や排出マナーの向上効果もあった。生ごみ堆肥化容器の補助金については10月末で74世帯、約208万円の補助。生ごみの堆肥化はごみの減量化になるので、今後も推進していく。

●置き配バッグ*について

問 置き配バッグの配布状況および効果は。

答 配布予定数500個に対して、11月25日現在460個。8月13日～12月30日の期間で実証実験中。2週間ごとのアンケート調査を実施した結果、再配達削減率は約83%で、二酸化炭素排出量に換算すると約829kg削減したことになる。*7P用語解説①へ

代表質問

日本共産党諏訪市議員団



井上 登



●統一協会と当市の関連

問 旧統一協会に対する市長の認識は。

答 この団体に関する悪質商法への対策検討会等において議論がなされ、国に対して提言が行われたり、悪質な貢献金等の被害者救済のための法律案等が作成されていると認識している。反社会的な行為等が指摘されている団体との関係については、接点があることをもって、その団体の信用を高めることに利用され、被害を拡大させてしまうおそれがあることからそうした事態に至らぬよう慎重に判断する必要がある。

問 APTFという団体がある。この団体名は旧統一協会の関連団体とされ、ボランティアを通じて信者を獲得しているとされているが、ボランティア団体のチェックはどのようにしているか。

答 社会福祉協議会が窓口となる諏訪市ボランティア・市民活動センター

に登録されている団体に、同名称の団体が確認できる。登録時の提出書類に政治的活動・宗教の布教・営利を目的とした活動ではない等の項目があり、該当する団体は登録できない。

問 今後の対応は。

答 今後そうした活動が確認されれば、団体登録の取消し等もあり得る。

●国道20号諏訪バイパスの推定活断層は大丈夫か

問 住民の不安に対する対応は。

答 ルート・構造原案発表後、国土地理院から活断層図「諏訪改訂版」が刊行され新たな推定活断層が確認された。市も影響を心配しており県に提出した「市長意見」に十分な調査、対策を講じるよう記載した。

問 信州大学の小坂教授は「事故の後手当をしたうえでトンネルを作ったとしても地下水の流れは元に戻らない」としているが、どう考えるか。

答 県環境影響評価技術委員会では、より詳細な調査を行っていくと回答。市としても心配している。

●地域公共交通の今後

問 地域交通の現状は。

答 回復傾向にあるが、コロナ禍以

前の水準までには戻っていない。通院や買い物等の移動の70%以上が自家用車での移動である。免許証は80歳代でも60%超が所有。

問 バス停から500m地域(空白地域)はどのくらいあるか。

答 デマンド交通を行っている地域もあり空白地域はないが、今後A-デマンド交通を検討していく。

●給食費の無償化の広がり

問 広がりをどう捉えているか。

答 賃金上昇しない中、新型コロナウイルス感染症による家計への影響、急激な物価高騰で、家庭の経済的負担を軽減する政策については理解できる。

問 学校給食は食育として教育の一環だが、憲法第26条に従い無償にするべきだと思いが、費用は。

答 小中学校で約2億2千万円。一般会計当初予算の1%程度である。



給食の風景

用

語

解

説

1

置き配バッグとは、宅配便等受取時に、指定場所に荷物等を置いて配送完了とする「置き配」と堅牢な「宅配ボックス」の中間を目指した新たな受取方法。

宅配便等再配達と二酸化炭素排出量の削減により、新しい生活様式の導入について、諏訪市では置き配バッグを活用した実証実験を市民モニターと共に実施した。(6P 4段目)

教職員の加配配置とは、児童・生徒数によって決まる各都道府県の教員定数に上乗せして配置する教員のこと。きめ細かい指導を行うことなどを目的とした「第七次公立義務教育諸学校教職員定数改善計画」に基づく。現在は少人数指導、不登校対策など配置する教員ごとに目的が定められている。

(8P 1段目)



高木 智子



●外国籍児童生徒への支援体制は

問 児童生徒の人数と支援の現状は。
答 市内小中学校就学年齢の外国籍児童生徒数は71名。中洲小学校では17名が日本語の習熟度により週2〜4時間または週8時間程度の日本語指導を受けている。

問 諏訪南中学校の現状と課題は。
答 言語面の支援が必要な生徒が14名、内日本語指導を受けている者が6名。週1時間、中洲小の日本語教室担当教員から指導を受けている。週1時間の指導という現状では、十分とは言えないものと認識している。

問 諏訪南中に日本語教室設置が必要では。
答 日本語教室の設置は支援が必要な人数、中学校の日本語指導の中心となる教室という面からも設置することが望ましい。教職員の加配配置※の検討が必要となる。

※7P用語解説①へ

●学校の支援員について

問 困難さを抱えている児童生徒

と、配置されている支援員の人数は。
答 特別支援学級在籍数は24名。通常学級にも複数名いる。学習支援員は各校1名の計10名、自立生活支援員は市内10校で34名配置。

問 現場から上がっている声は。
答 支援が必要な児童生徒の増加や一人一人に対して丁寧な支援を行うため支援員の増員を望む声がある。

●学校の環境整備は

問 職員室のエアコン設置状況は。
答 今年度、四賀小、諏訪中、諏訪南中へ設置した。現在10校中5校に設置済み。

問 未設置校にも設置すべきでは。
答 残りの5校の職員室のエアコン設置は喫緊の課題。引き続き市長部局と連携し計画的に設置していく。

問 学校設備等の設置の考え方は。
答 国庫補助金や起債等活用して予算を確保し、手当てしていくべきもの。

問 今後不足しそうな施設、設備は。
答 来年度、諏訪南中学校で特別支援学級が1ないし2不足する見込み。パソコン教室の工事をを行い、特別支援教室の確保を図る予定。エアコンや洋式トイレなども喫緊の課題。

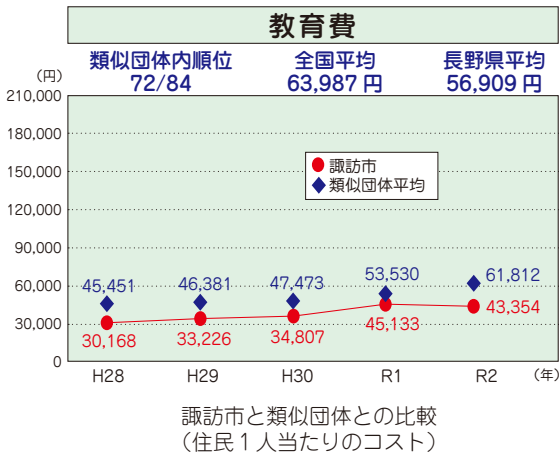
●類似団体と比べて当市は教育費が低いがどう考えているのか

問 予算編成の方法は。

答 各課所が予算要求、企画政策課・財政課による事業内容のヒアリング、その後企画政策と財政の課長、企画部長、副市長、最後は市長査定をする。

問 当市の教育費は類似団体（人口、産業構造が似た自治体のグループ）の中で84自治体中72位と大変低い。類似団体の平均は当市の教育費の1.4倍だがこの現状をどう考えるか。
答 まだ分析していないが単年度の事なのか恒常的に何年にもわたり下位にあるのかを見ながら研究したい。支援員については現場の状況を見ながら配置していきたい。

要望 諏訪市の教育費は恒常的に下位。教育予算を最低でも平均並みにはしてほしい。



用

サニタリーボックスとは、使用済みの尿漏れパッドなど、トイレに流せず見られたくないゴミを捨てるために置かれているゴミ箱。(10P 3段目)

語

オストメイト対応トイレとは、様々な病気や障害・事故などが原因で消化管や尿管が損なわれたため、ストーマ(人工肛門・人工膀胱)と呼ばれる便や尿の排泄のための開口部を手術によりお腹に取り付けている方が使用されるトイレ。(10P 3段目)

解

説

KRTプロジェクトとは、K：霧ヶ峰 R：リボン(生まれ変わる、再生する) T：タスクフォース(課題に取り組むための特別チーム)、霧ヶ峰をもっとよくするための特別チームのこと。(11P 3段目)

2

一般質問

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。※各議員のQRコードから一般質問の動画にリンクできます。



信州やまほいく認定制度のパンフレット

谷市・原村で各1私立幼稚園が普及型の認定を受けている。

問 令和4年10月現在、諏訪圏域では富士見町5公立保育園、岡

答 自然体験活動を基軸とした制度は他の都道府県にもある。施設形態に関わりなく申請ができ、2種類の認定区分があることが独自の。

問 長野県独自のものが、全国では初めての取組か。

答 保育等に自然保育を積極的に取り入れることにより自然の恵みに対する感謝の気持ちを生み出していくとともに、子供たちが持っている「自ら学び、成長しようとする力」を育むことを基本理念としている。

問 信州やまほいく認定制度の概要は。

●「やまほいく」について



岩波 万佐巳



問 「やまほいく」のメリットは。

答 心身ともに健全な発達に資する。体幹を鍛えたり非認知能力（創意工夫力・コミュニケーション力・忍耐力等の能力）を育める。

問 休園になってきている角間新田保育園を普及型として保育を再開するというのはどうか。

答 立地的には適しているが、施設の老朽化等、再開するのは現実的ではない。

問 子供の健やかな育ちを支える保育の中に「やまほいく」を是非取り入れてもらいたい。

答 子供は卒業、諏訪市へ定住。来年度は新たに募集をしたい。塚西さんは特例を適用して1年延長。

問 諏訪市としての今後の活用方法は。

答 外部人材を真に必要とする理由に照らし合わせながら、導入できる体制づくりを進める。

要望 活用に及び腰になっているように思われる。費用は全額交付税として入ってくるので、大いに活用してもらいたい。



より良い諏訪市の教育を目指して

問 子供たちはみんな違う。個性や特性があり、発達途中である。例えば「浮きこぼれ」も発達障がいと判定される場合がある。多様な特性に対する対応は。

答 学校に多様な子供を合わせるのではなく、多様な子供たちのニーズに合わせて、教育システムそのものを変えていく取り組みを取り組むこと

問 今後5年間の諏訪市の教育のあり方を決める教育振興基本計画の概要は。

答 誰もが心身ともに健やかで幸せに未来を生き抜くために、多様な個性や自立した個が尊重されることを重視して策定中。

問 発達障がいについて



小松 孝一郎



問 いじめ・不登校について

答 いじめを減らすにはいじめを行った児童生徒への適切な指導教育が重要。いじめは不法行為、懲戒や出席停止も可能。市の対応は。

問 不登校は、発達特性やいじめなど様々な学校などでの課題を原因として発生する場合が多い。市の対応は。

答 個々の状況によって支援ニーズも多岐にわたることから、ニーズを把握したうえで対応する必要がある。支援は、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを指す。そのため、次期教育振興基本計画策定では、この方向性のもとで大幅な改定をしていく。

注 1..浮きこぼれ
高い知能の極めて優秀な児童生徒が学校に物足りなさや疎外感を持ちドロップアウトすること。
※2..不法行為・懲戒・出席停止
「いじめ防止対策推進法」第4・25・26条に規定。



牛山 正



● 諏訪圏工業メッセについて

リアルイベント開催の成果は。

答 諏訪圏工業メッセ2022には、390の企業・団体が出展し、3日間
の来場数は14,553人。商談成果等については取りまとめ作業中で公表されていないが、来場者からは「諏訪圏の企業について知ることができ、とてもよい機会となった」、「各社の特色ある技術や製品を知ることができた」などリアル開催を歓迎する多くの意見をいただいた。

問 出展企業への支援は。

答 諏訪圏には特徴のある超精密・

微細加工技術を有する企業が集積しており、ニーズとシーズのマッチングをする中で企業連携体としての機能を持たせる

ことは非常に有効。各企業の強みを把握し新たな価値を創造していくことが重要である。出展



未来の理系女子

企業のセールスポイントである新技術・新製品の開発支援や産業集積地「SUWA」としての強みを生かした企業育成に取り組んでいく。

問 諏訪圏工業メッセの特徴は、児童・学生の見学者が多いことだが、ものづくり教育との関係性は。

答 「相手意識に立つものづくり科」で製作した児童・生徒の作品を出展し「ものづくり教育」や「キャリア教育」を発信するとともに、理解を得る機会としている。市内小中学生が「地域密着型ものづくり講座」で協力いただいている企業とのつながりを深め、企業の持つ先進的技術のすばらしさや熱意を五感で感じ、自身のキャリア形成や郷土愛を育む有意義な体験の場である。

● 小学校のトイレの洋式化について

問 トイレの洋式化の現状と今後の進捗は。

答 小学校の洋式化率は53%、各家庭での生活様式と整合しておらず喫緊の課題と認識している。児童生徒の健やかな学習・生活空間を実現し、トイレに行くことを我慢することで体調を崩したり、いじめなどにつながることはないよう、計画的に進めていく。



小山 博子



● 妊娠前から0〜2歳児への伴走型支援について

問 この事業は伴走型相談支援と経済支援をパッケージして策定した計画をもって地方自治体が手挙げ方式で申請するもの。当市としてはどのように対応するのか。

答 12月中旬に予定している自治体向け説明会を受け、具体的な実施や運営方法等の詳細を検討していく。当該事業の目的を踏まえ、当市におけるこれまでの取組と実情にに応じて検討していきたい。

● トイレの整備について

問 男性用トイレにサニタリーボックス[※]の設置は。

答 本庁舎への設置については、トイレの利用状況や利用者の年齢層等を考慮した上で、必要性の高いトイレに設置していきたい。

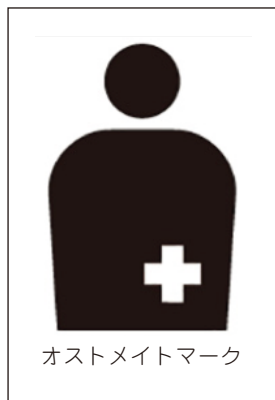
問 オストメイト対応の障がい者用トイレ[※]の整備は。

答 本市の公共施設における障がい者用トイレの設置箇所は87か所。そ

の内、オストメイト対応トイレは5か所。現在、一部トイレにはオストメイトマークの表示がない。利用者に配慮されたわかりやすい表示になるよう、シールを揃えて対応する。

要望 障がい者用トイレの名称は、バリアフリートイレと推奨されているので、名称の変更もお願いしたい。今後、増設の際には、子供も安心して使用できるユニバーサルデザインのもので導入していただきたい。

※8P用語解説②へ



● 失語症者の支援について

問 失語症は、ストレスによる「心因性失声症」とは異なり、脳血管障害が原因で、言葉を扱う機能が障害される症状をいう。失語症者やその家族へのサポート体制は。

答 諏訪圏域障がい者総合支援センターオアシスや諏訪地域障がい福祉自立支援協議会と協議しながら、圏域におけるサポート体制について研究していく。

一般質問



森山 博美



●問欠泉と問欠泉センターの課題について

問 問欠泉の現状と、問欠泉センターの今後は。

答 問欠泉は近年井戸の深部にコンプレッサーを付けて噴出させていたが、令和3年から機械の故障でできなくなった。現在は約84度の温泉が1分間に360リットル程湧出している。多額の費用をかけても噴出できる保証がない状況。自然のままの湯煙を楽しんでいただきたい。問欠泉センターについては指定管理など民間活力導入も含め研究していきたい。

●サイクリングロード整備について

問 決定した計画の大和区へのフィードバックがなく、施工業者からの情報で地域が知り、地域の要請で市から説明を受けたと聞いた。住民との「話し合い」のずれを感じるがいかがか。

答 地区からの要望にこれまで計6回協議等を行い、住民の皆さんの事

業に対する理解を深めることに丁寧に
対応している。今後も、市民の声に
耳を傾け、「透明度日本一」のまち
輝く諏訪の実現を目指していく。



整備中のサイクリングロード

●地区役員の実態

問 地区役員のみならず手不足や役員業務の軽減について。

答 複数回の区長経験や他の役員の兼任等の課題がある。これらに対して、組織の再編によるスリム化や区長年齢の引下げ、また役員の負担軽減を図る取組として、業務のマニユアル化やICT化の導入等に着手している区があることも認識している。上諏訪地区を中心に小規模な区で特定の人に負担が偏っている傾向がある。人口減少、少子高齢化により地域力が低下し、既に自助努力だけでは限界がある小規模区も存在している。市から区へ依頼している業務を全庁的に洗い出し、時期の統一・集約等、負担軽減に努めていきたい。



藤森 靖明



●上水道事業について

問 水道ビジョンの見直しと事業計画の考えは。

答 新型コロナウイルスの影響や世界情勢の変化による電気料や物価の高騰により、経営状況はビジョンとの乖離が生じている。経営戦略については総務省より令和7年度末までに見直しを要請されているため、新基準に基づいた分析をし、新計画の策定を行う予定。

●霧ヶ峰高原の観光展望について

問 民間事業者・関係団体との連携は。

答 「霧ヶ峰高原活性化・再整備検討調査」の結果を踏まえ、今後の霧ヶ峰の活性化・再整備に関する具体的なアイデアについて提言をいただき意見交換する場として「KRTプロジェクト」※を、今年7月にスタートさせた。第2回では、霧ヶ峰ドッグ倶楽部から「犬」を中心に霧ヶ峰の活性化や魅力向上について考える「ドッグリゾート構想」の提案をいただいた

た。実現できることから
連携して進めていききたい。

※8P用語解説②へ

●保育ニーズについて

問 施設整備と再編基準の見直しの考えは。

答 再編の「保育最適化推進の判断基準」は、保育園での学びが小学校につながることを重視して、小学校区を単位にその地域における保育の需給バランスに着目して、5つの基準を示している。基準の1つとしては子どもの生活圏(小学校区)の保育需要に対して、サービスの量が不足または近い将来において不足が見込まれる地域(例えば、子育て世代が増加傾向にある「中洲地区」などが該当)。プランの推進にあたっては、若い世代との意見交換の機会が大切と考えられる。地区懇談会や保護者向け説明会を計画的に企画し、保育所再編整備の方向性を決定していく。



霧ヶ峰ドッグフェスタ「アジリティー競技」の様子



牛山 智明



●2024年度の令和の名水百選の募集について

市長の考えは。

昭和と平成でそれぞれ「名水百選」が選定され、各100か所の湧き水や河川が選定された。平成版では特に地域住民等による主体的かつ持続的な水環境の保全活動が行われているものが選定された。これらをきつかけにして、ミネラルウォーターとして商品化するなどの取組も各地で行われている。選定されれば、地域の賑わいや観光の呼び水としての効果も期待されると考える。選定基準を踏まえ、環境面や観光面からのアプローチも含め関係各課や水利権者等と協議しながら検討したい。

諏訪市制施行80周年記念。ペットボトルの感想は。

味は評判が良く、「霧ヶ峰」をPRできたことと認識している。

●無園児について

市内の無園児数は。

3歳～5歳のうち保育、教育、福

祉等の施設を利用していない子供は12人、の中には海外在住者などが含まれている。

ひとり親等家庭状況は。

親の年代は10歳代から30歳代で、祖母や親族が同居または近隣に居住しており支援を受けている。

市はどのような支援をしているか。

保健センターなど関係部局と連携しながら、検診や家庭訪問等により状況確認をしている。また関係部所と情報共有し、養育に関して支援が必要な家庭には児童相談所やあゆステのスタッフの訪問、電話での状況聴取などそれぞれの事情、実情に合わせて対応している。

週1、2日でも保育園など利用できないか。



保育園に通えない子どもたち

一時預かりは原則、保護者の就労、通院を対象としているが、孤立による虐待リスク軽減など、支援方法を検討していく。

一時預かりは原則、保護者の就労、通院を対象としているが、孤立による虐待リスク軽減など、支援方法を検討していく。



廻本 多都子



●続くコロナ感染拡大と「医療逼迫」の現況と今後

県は「医療非常事態宣言」を发出中であるが、現況は。

確保病床使用率は過去最高水準の70%弱であり、今後インフルエンザの流行も懸念される。保健所による全数把握が終了したことにより宿泊や自宅療養の人数は公表されていない。いずれにせよ第7波の収束がないうちに第8波が押し寄せ医療機関の負担が増大している。

ワクチン接種は接種間隔の短縮や対象を拡大している。特に11月以降は市内医療機関での個別接種、日赤での集団接種ともに予約多数となっており、引き続き情報発信に努める。

●コロナによる影響を受けた経済への対策と現況は

様々な支援策を講じているが、その効果や現況はどうか。

第6弾すわ泊お宿割（7月1日～10月31日）の実施等により、宿泊施設はコロナ禍前の約70%まで誘客が

3・4・5回目 追加接種の申し込み受付中
追加接種の申し込みは、追加接種の予約からとなります。

諏訪市 接種費用 無料

新型コロナウイルス 追加接種のお知らせ

追加（オミクロン株対応2価ワクチン）接種のお知らせ
対象：18歳以上

追加（オミクロン株対応2価ワクチン）接種を受けられる方は、1・2回目の接種を終了し、最終接種日から、3か月以上経過した方です。オミクロン株対応ワクチンの接種は1人1回となります。

予約方法

個別接種希望の方	集団接種希望の方
会場：市内医療機関	会場：諏訪赤十字病院 1階北一
接種期間に直接お申し込みください（申し込み費をいただく場合があります）	接種期間内 午前9時～12時 午後1時30分～4時30分
接種期間に直接お申し込みください（申し込み費をいただく場合があります）	接種期間に直接お申し込みください。接種センター・ホームページ
接種期間に直接お申し込みください（申し込み費をいただく場合があります）	電話予約 ☎0570-002-090 （平日午前9時～午後5時）
接種期間に直接お申し込みください（申し込み費をいただく場合があります）	予約センター ☎0570-002-090へお申し込みください

ワクチンはお早めに

でき回復基調が見られる。飲食については感染急拡大によって忘年会など大人の宴会を控えるなど、厳しい状況。事業者支援施策として今まで3回の支援金を交付したが、従業員不足により宿泊予約が取りきれない状況。素泊まりや一泊の宿泊予約が増え市内の飲食店を利用している。「宿泊施設誘客支援事業」は経済の波及効果があると見ている。

●介護保険制度について

補足給付の見直しによる影響は。

昨年8月から預貯金などの基準額の引下げにより給付の対象から外れ、自己負担額が増える方もいた。令和2年度に比べ利用者が11.8%減少している。特例減額措置が設けられているため、生活が困窮する場合は相談していただくように周知している。

一般質問



近藤 一美

●高齢者がより社会で活躍する社会を

問 ついに人口が4万8千人を割り、高齢化率は31%を突破したが現状認識は。

答 高齢化率が上がることで、介護給付費や医療費の増加が見込まれる。またそれを支える人材、担い手の不足などの課題が本格化すると考えられる。

問 今後の展望はどうか。

答 令和7年には団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる。

問 この問題に対する対応策は。

答 健康で元気な高齢者が地域の担い手として活躍できる仕組みが必要であり、社会参加の促進、地域での交流機会の創出、高齢者の生活を地域とともに支え合う仕組みをつくる必要がある。高齢者自身も経験と知識を生かし、支える側として活動できる社会を実現していきたい。

問 どのような方法で実現するのか。

答 高齢者に多様な就労の機会を提示している「シルバー人材センター」

に補助金を交付し、働く場所と機会の確保に対して支援を行っている。
要望 増加傾向にあるとはいえシルバー人材センター会員数はまだ300人台である。抜本的に組織を見直し、資金、人材での支援の強化が必要。

●諏訪湖DEウォークについて

問 諏訪市単独の企画でなく湖周を取り囲んでいる岡谷市、下諏訪町にも呼び掛け広域で実施できないか。

答 一日で参加者を一堂に集めるイベント方式ではないので、参加者の呼びかけはお願いするが、スタッフ等の協力を頂かず実施していく。

●工芸棟の新設について

問 どのような施設か。

答 場所は豊田公民館に隣接し、木造平屋建て、50㎡の規模で、総工費約2,060万円。



令和5年4月1日オープン予定！
問い合わせは市民館（☎53-6219）まで。

0万円。陶芸を中心に工芸や芸術分野で年間3千人の利用者を見込んでいる。



伊藤 浩平

●受動喫煙防止条例の附帯決議について市長の認識は

問 「附帯決議は条例に関連付けて出されたものではない」と市長会見で発言された。附帯決議は条例に関連して付したものだ。市長の見解は。

答 発言の趣旨は、重点区域を指定するにあたり、それと同時に喫煙場所の設置を関連付けて行うものではない、あるいは重点区域と喫煙場所の設置をセットとして考えるものではないということ。その上で、必要な場所での喫煙場所の設置はやぶさかではない。

問 喫煙制限をかけるのならば、もう一方の方面にも配慮すべきで、それが行政の



重点区域に指定予定の湖畔公園

で、それが行政の

やることであり、優しさではないか。「必要な場所への設置はやぶさかではない」と発言されている。私は「やぶさかではない」とは「仕方なくする」と解釈したが、本当の意味は「喜んでする」「努力を惜しまない」という意味である。喜んでする、努力を惜しまないと捉えていいか。

答 基本的な考えは同じ。そのように捉えていただき、ありがとうございます。やぶさかではない。

●南部地区のゆめスクールプランは

問 南部地区の進捗状況は。

答 課題検討チームで課題を整理しながら、教育委員会と市長部局で校舎のあり方に関する方針、スケジュール、関係者を交えて検討する場の設置などの協議を進め、できる限り早い段階で見える形で示したい。

●地方再犯防止推進計画策定の状況

問 再犯防止推進計画策定の状況は。

答 「地域福祉計画」の策定を待たずに、単独の計画としてスタートする。その後は地域福祉計画に包含して進行管理することも視野に、関係者の意見を聞きながら計画を推進する。

一般質問



横山 真



● 成年後見制度について

問 制度の利用と重要性は。

答 利用支援は諏訪市・下諏訪町社会福祉協議会に委託し諏訪市・下諏訪町成年後見支援センターを設置。不動産や預貯金などの財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があるとしても、自分でこれらのことをするのが難しい場合がある。また、自分に不利益な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪質商法の被害に遭うおそれもある。少子高齢化や核家族化の進展等を背景として、従来の家族



社協、社会福祉課の窓口でご相談ください

からの支援が得られない方も増加していくことが見込まれる。このような判断能力の不十分な方々を保護し支援する重要性がある。

問 頼る身寄りがいない人への課題は。

答 相談窓口の周知をさらに強化する。

問 住民の意識醸成に向けた具体的施策は。

答 年明けに一般市民を対象に「ひきこもり」をテーマに学習会を開催予定。継続的に様々な媒体を使って情報発信するほか、学びの機会も大切にしていく。

● 諏訪の歴史×文化について

問 一般社団法人大昔調査会との連携は。

答 歴史文化の魅力の発信、地域住民の関心を高める取組などを進める上で、有識者や愛好家、関係団体や民間団体の協力は欠かせない。地域の歴史や文化系団体はその活動の目的として、市の歴史文化の向上、文化財保護等の理念などが進むべき方向と共通する部分が多い。様々な部所各種事業の中で連携できるところがあれば、手を取り合い協力し、「歴史のまちづくり」を進める。



議会だより モニター通信



議会だより90号のアンケート結果

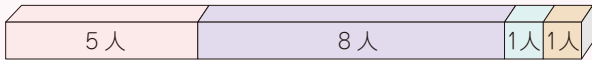
① 本誌の内容はわかりやすいと思いますか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



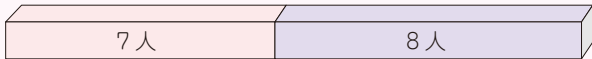
② 表紙や見出しについてのイメージはいかがですか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



③ 紙面構成、レイアウトはいかがですか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



④ 写真や図の使い方はいかがですか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



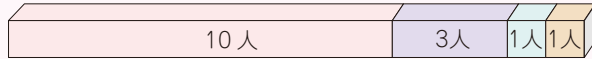
⑤ 決算一覧表内で空きスペースを入れて「億」「万」の単位を揃えましたが、読みやすさはいかがですか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



⑥ 今回出てくる分かりにくい用語に※をつけて「※用語解説へ」と載せ、用語解説を読んでもらうように表記しましたが、わかりやすさはいかがですか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



モ

いつもわずか16頁に議会の様子がしっかり詰まっていて、本当にありがたいことです。

ありがとうございます。モニターの皆様のご意見により、レイアウトや文字のフォント等改善してきました。今後もご意見をお寄せください。

議

行政視察

議会運営委員会

長野県飯田市 「議会の ICT 化」
「一般質問を通じた議員力・議会力の向上」

令和4年10月17日(月)

ICT化の目的である議会のペーパーレス化により、資料作成の手間と費用が削減でき、議会運営の効率化により、オンラインによる研修や行政視察も対応可能となっています。

一般質問を通じた議員力・議会力の向上については、(1)一般質問の機能(2)質問力とは(3)一般質問のパワーアップについて説明を受けました。この視察を受けて、課題もあるが、当市議会でも参考としていきたいです。



社会文教委員会

令和4年10月31日(月)～11月1日(火)

新潟県十日町市 「使用済みおむつの再生利用について」
新潟県三条市 「マイナンバーカードによる自治体独自サービスについて」



十日町市では、高齢者施設から産業廃棄物として出されていた紙おむつを乾燥・殺菌後に木製チップと混合してペレットを製造し、回収元の施設の給湯熱源に利用しています。課題はありますが、二酸化炭素の排出削減の観点からも大変参考になる取組でした。

三条市では、申請書がなくてもマイナンバーカードの提出だけで手続きができるシステムを導入しています。これは受付画面上に必要な手続方法が表示されるため、慣れない人でも対応ができ、負担の軽減になっています。業務の効率化を図る上でもとても参考になりました。

総務産業委員会

令和4年11月14日(月)～11月15日(火)

京都府城陽市 「防災・減災について」
京都府福知山市 「GIS を活用した防災・減災について」

城陽市では、公助の観点から都道府県や市町村が作成する地域防災計画とは違い、共助の観点から地域住民自らが防災計画、防災ブックを作成、実践的な訓練を実施していること。

福知山市では、統合型 GIS の防災・減災への活用、災害時の情報管理について視察をしてきました。両市の先進的な取組を参考に、諏訪市に政策提案していきたいです。



議長室からこんにちは！



先日、全国市議会議長会の海洋プラスチックをはじめとするプラスチックごみ問題に関する特別委員会の内水面での現地調査が当市で行われました。前回の小田原市（外洋）に次ぐ2回目の開催で、県からは国内トップクラスの少ないごみの排出量を更に減らす取組や信州プラスチックスマート運動について、市からは環境への意識を高める取組として保育園での紙芝居の読み聞かせやカヤック等のアクティビティ要素を取り込んだごみの回収方法などを紹介いただきました。河川は海への入口となります。上流に住む者の責務としてプラスチックと向き合い環境改善に取り組みましょう。

議長 吉澤 美樹郎

議会に参加しましょう

3月定例会は、**2月20日（月）**招集予定です。

詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定する予定です。



議会を傍聴しましょう！

諏訪市議会では、皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は当日の受付で傍聴できます。ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。また、その際にアンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。



傍聴の際はマスク等、感染対策をしてお越しください



請願・陳情を出しましょう！

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。

締切りは2月10日（金）正午までです。

提出方法など、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。



議会をテレビ・パソコンで見ましょう！

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」で生中継しています。また代表・一般質問の映像はYouTubeにアップしています。各議員のQRコードを読み込むと動画が見られますので、ぜひご覧ください。

なお、過去の本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。

3月定例会のテレビ中継日程予定

月 日	会 議
2月20日（月）	提案説明、議案質疑、付託
2月27日（月）	代表・一般質問
2月28日（火）	一般質問
3月 1日（水）	一般質問
3月14日（火）	委員長報告、採決

※中継日程は、変更になる場合があります。

編集委員よりひとこと

コロナ禍で3度目の新年を迎えました。市民の皆さまには逆境にも負けず、より良い年でありますようお願い申し上げます。

この3年間で我々の生活や環境に大きな変化や影響がありました。特に中高生は入学から行事や活動が制限されたまま卒業となりそうです。高齢者や生活弱者への影響も大きいままです。

このような時ほど、市や議会の果たす役割は大きくなります。

我々議員も市民の皆さまのお声を拝聴して市政に活かすよう努力しています。議会だよりは議員の活動の一端しか伝えられませんが、今後とも議員を活用していただきたいと思

編集委員 小松孝一郎

議会だより編集委員

委員長 小松孝一郎
副委員長 廻本多都子
委員 高木智子
委員 藤森靖明
委員 森山博幸
委員 小泉正幸

諏訪市防災無線フリーダイヤル、メールサービスをぜひご利用ください！

■防災行政無線フリーダイヤル 0120-68-8404(無料)

■防災メールアドレス 登録方法：右記 QR コードを読み込むか、

bousai.suwa-city@raiden.ktaiwork.jp に空メールを送り、返信メールに従って登録してください

